

# 第8回 地理ワークショップ 「北アメリカ 多様な自然と社会」

社会科教員のためのワークショップ

国土館大学地理学教室では、大学の研究成果や教育の成果を社会・教育界へ還元するという主旨で、主として中・高の先生方を対象に、2001年度より「地理ワークショップ」を開催してきています。第8回にあたる今年度は、2008年7月29日（火）～30日（水）の2日間にわたって開催します。

今年のテーマは、「北アメリカ 多様な自然と社会」としました。高校の地理担当者の多くが、地理の専門教育を受けていないという現状をふまえて、単なる暗記でない地理の基礎を理解するとともに、大統領選挙をひかえたアメリカの現状やホットな話題をアメリカ在住の地理学者から伝えてもらうことにしました。

- 1：テーマ 「北アメリカ 多様な自然と社会」
- 2：内容 下記のプログラムをご参照ください
- 3：対象者・条件 高校の「地理」、中学の「社会」担当教員など最大40名程度。先着順で受け付けます。
- 4：開催日時 2008年7月29日（火）～30日（水）の二日間
- 5：場所 国土館大学 世田谷キャンパス
- 6：担当者 下記のプログラムをご参照ください
- 7：参加費 （教材費などの実費のみ。当日徴収します。）、 2,000円
- 8：申込み方法と締切日。下記へ FAXまたはメールで申し込んでください。

〒154-8515 東京都世田谷区世田谷 4-28-1

国土館大学文学部地理学教室 長谷川 均

FAX 03-5481-5247、 E-mail : hasegawa@kokushikan.ac.jp

締切日：2008年7月15日

下記の点を明記して、E-mailまたはFAXにて申込先まで

- ① 氏名（読みにくい漢字にはふりがなを）、生年（西暦で）
- ② 勤務先、担当科目
- ③ 連絡先（〒、住所、電話・FAX、E-mail；最終案内の送付先、緊急連絡先をお書きください）
- ④ 取り上げてほしい内容など、ご希望がありましたらお書きください（ご希望に添えない場合もございます）
- ⑤ このワークショップの開催を何で知りましたか？
  - 1：ホームページ 2：地理学評論 3：雑誌 地理 4：地理教育研究会経由
  - 5：クチコミ 6：ダイレクトメール 7：その他

※ スケジュール等の詳細は、後日下記ホームページに掲載予定です。

申込書、記載事項に関しては

<http://bungakubu.kokushikan.ac.jp/chiri> に掲載する案内をご覧ください。

## 9：プログラム（講義と担当者）

### 7月29日（火）9:50～17:00

- 地理で気候を教えるには（北アメリカを例として） 野口 泰生（国土館大学）
- デルタ、湿地、サンゴ礁、・・・フロリダ、カリブ海の海岸と温暖化の影響 長谷川 均（国土館大学）
- 北米西部の火山と変動地形 東郷 正美（法政大学）

※交流会 17:15～19:00 （講師の先生方、教室スタッフと地理教育について語る機会を設けました）

### 7月30日（水）10:00～17:00

- グローバル化とアメリカ農業 高柳 長直（東京農業大学）
- アメリカ合衆国の地域間経済格差の変動 山本 大策（セントラルミシガン大学）
- 北米における持続可能な観光への取組み 山本 大策（セントラルミシガン大学）